

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)特別養護老人ホーム なぎさ	階数	地上3階
建設地	大阪府枚方市渚西1丁目2573-1	構造	S造
用途地域	市街化調整区域・法22条地域	平均居住人員	25 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2017年2月10日
敷地面積	2,273 m ²	作成者	株式会社セブン建築設計事務所 守下
建築面積	1,114 m ²	確認日	2017年2月10日
延床面積	2,697 m ²	確認者	株式会社セブン建築設計事務所 登田



シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

0 46 92 138 184 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.0
Q2 サービス性能: 2.9
Q3 室外環境(敷地内): 2.5
LR1 エネルギー: 3.7
LR2 資源・マテリアル: 2.7
LR3 敷地外環境: 2.8

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項		その他
総合 入居者一人一人に合った生活が送れる介護サービスの提供ができるようプランニングを行うとともに、環境に配慮した建物となるよう計画段階から敷地内の緑化を行う提案をした。		特に無し。
Q1 室内環境 内装仕上材・合板類・緩衝材・内装下地材・内部建具及び接着剤はシックハウス対策仕様として全てF☆☆☆☆品を用いた。	Q2 サービス性能 個室の床面積を全ての室において12m ² 以上/床として、利用者の快適性向上に留意し計画した。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内の外構部分に緑地を設け、暑熱環境の緩和を意図した。
LR1 エネルギー 省エネルギー法に基づき、高エネルギー効率機器の採用を積極的に行った。	LR2 資源・マテリアル 節水型の衛生機器を採用し水資源の保護に努めるよう計画した。	LR3 敷地外環境 運用段階における二酸化炭素の排出量の低減を念頭に置き、照明・空調・換気等の設備計画を行った。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0145

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)特別養護老人ホーム なぎさカーム 新築工事						
	建設地	大阪府枚方市渚西1丁目2573-1						
	用途/区分	病院						
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-		
	CO2削減					3		
	省エネ対策					3		
	みどり・ヒート アイランド対策					2		
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
	エネルギー消費量の報告					報告しない		
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
	項目	評価内容			スコア	評価		
	① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			3.3	3		
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体	3.0	3			
			住戸・宿泊	3.0				
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価						4.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価						3.0
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価						4.0
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価						3.0
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価						3.0
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	報告しない		
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
	項目	評価内容			スコア	評価		
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			2.0	2		
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			2.0			
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			2.0			
その他								
		技術の名称	考慮事項					
	先進的技術の導入							
	特に配慮した事項	特に無し						